

令和2年2月28日時点

臨時休業期間における各教科等の家庭学習の工夫及び教材例
(中学校)

【国語】

- 教科書に掲載されている教材を基本とし、例えば、教科書にある作品などを再読して感想を書いたり、教科書などにある語句の意味を調べたり漢字を練習したり、日常生活の中で関心のある事柄について意見文を書いたりする。
- このほか、例えば本や新聞、雑誌、各自治体が作成している教材や問題集、各学校で採用している補助教材を教材として活用も考えられる。

【社会】

- 授業で学習した内容を教科書等で振り返り、さらに調べてみたいことなどについて教科書等で調べたり、ノートに書き加えたりする。また、教科書の今後学習する部分を読み、疑問に思ったことをノートにメモしたり、教科書等で調べたりする。
- このほか、各学校で採用している補助教材の活用も考えられる。

【数学】

- 生徒の学習状況に応じて、教科書の復習問題や補充的な問題に取り組み、これまでの学習内容の習熟を図ったり、教科書の発展的な問題に取り組み、これまでの学習内容について理解を一層深めたりする。
- このほか、教科書以外に学校が配布する補助教材などの活用も考えられる。

【理科】

- 学習した内容や自分の学び方を教科書やノート等で振り返り、気付いたことや今後調べてみたいことをノート等にまとめるなどして、学習内容についての理解を深めたり、新たな問題を見いだしたりする。

【音楽】

- 授業で使用するために個人で購入した楽器がすでに家に持ち帰られており、音を出すことが可能な環境である場合は、任意の曲を選択し、授業での学びを生かして、自分なりに表現を工夫して演奏したり、演奏に対する感想をノートに書いたりする。
- 授業で鑑賞した音楽について、その音楽のよさや美しさなど、自分なりに感じたことや理解したことをノートにまとめたりする。その音楽を聴くことができる環境がある場合は、鑑賞したりする。また、自分のお気に入りの音楽について、その音楽のよさや美しさなどに触れながら、その音楽の推薦文を書いてみる。

【美術】

- 教科書に載っている題材を家庭でできる範囲において表現してみたり、身近な人物や動植物、ものなどをじかに見つめて、様々な視点から対象を捉えてスケッチを描いたりする。
- 教科書に載っている作品などを鑑賞し、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えたりしたことをまとめてみる。また、家庭内にある自然物やデザインなどの造形的な美しさなどを感じ取ったり、身の回りにある美術の働きについて考えたりしたことをまとめてみる。

【保健体育】

- 体育については、授業で学習した内容で、家庭でも安全に行うことができる運動を行ってみる（例：体を伸ばしたりほぐしたりする手軽な運動、リズムに乗って体を動かす運動、縄跳びなど用具を用いた運動、腕立て伏臥腕屈伸など力強い動きを高める運動 など）。また、オリンピック・パラリンピックを含め、スポーツの意義等について、教科書等を参考に考えたり、レポートにまとめたりする。

➢ 「体づくり運動」リーフレット（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/a_menu/sports/jyujitsu/_icsFiles/afieldfile/2011/08/22/1306082_03.pdf

https://www.mext.go.jp/a_menu/sports/jyujitsu/_icsFiles/afieldfile/2011/08/22/1306082_04.pdf

- 保健については、教科書等を使って、授業で学習した内容を振り返ってみる。

➢ かけがえのない自分、かけがえのない健康（中学生用）（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/a_menu/kenko/hoken/08111804.htm

【技術・家庭】

（技術分野）

- 教科書を使って学習を振り返り、今後どのような技術を開発したらよいか考えたりノート等にまとめたりする。
- 来年度の学習内容について具体的なものをとりあげ、それがなぜ社会で広く活用されているのかについて自分なりに考えたりノート等にまとめたりする。
- 家庭で活用されている、食器、家具、電気製品などを一つ選び、そこにどのような工夫がされているのかについて教科書等を参考に考えたり、ノート等にまとめたりする。

（家庭分野）

- 「生活の課題と実践」として、食生活、衣生活、住生活、消費生活・環境等の

中から自分でテーマを決め、計画、実践、評価、改善する家庭実践を行ったり、ノート等にまとめたりする。

【外国語】

○教科書や中学校外国語教材「Bridge」（文部科学省作成）を活用して、英語の文章を読んだり、その内容理解のための問を解いたりする。

➤ 中学校外国語教材「Bridge」（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/1414459_00002.htm

○えいごネット（英語教材等を掲載するポータルサイト）から、小・中・高等学校段階の、聞く・読む・話す・書くの各教材をダウンロードして活用を図る。

➤ えいごネット（（一財）英語教育協議会）

<http://www.eigo-net.jp/>

【特別の教科 道徳】

○教科書や補助教材「私たちの道徳」を読んで、気付いたことや考えたことなどを記入したり、ノート等にまとめたりする。

➤ 私たちの道徳（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doutoku/index.htm

【総合的な学習の時間】

○学校で取り組んでいる課題を踏まえながら探究的な学習に取り組んだり、レポート等にまとめたりする。

【特別活動】

○自ら生活や学習の目標や計画を立て、節度ある生活を送り、自己管理を行うようにする。

○家庭での役割について考え、自ら取り組むことを決めて実践する。